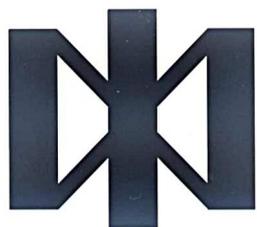


周防大島町立情島小中学校 休校のしおり



平成29年(2017年)3月

周 防 大 島 町
周防大島町教育委員会
周防大島町立情島小中学校

情島小中学校の休校にあたって



周防大島町長
椎木 巧

情島小中学校は、明治21年に和田村弘道小学校伊保田分校が油田尋常小学校になることに伴い、その分教場を情島に置いたのが前身とされています。爾来、明治・大正・昭和・平成と激動する時代の流れの中にあつて、実に128年余の永きにわたり、情島地域の教育・文化の拠点として、輝かしい歴史と伝統を築いてまいりました。

顧みますと、分校から独立して、現在の情島小中学校となった昭和34年には児童生徒数が122名でありました。その後、若干の増減はありましたが、近年の急激な過疎化、少子・高齢化の影響で、平成18年12月には学校に島内の子どもがいなくなり、児童生徒は、隣接する児童養護施設「あけぼの寮」に入所している寮生のみとなりました。この度、「あけぼの寮」が町外に移転することになり、平成29年3月31日をもって、地域の皆様にも惜しまれつつ休校の運びとなりました。

情島地域は、昔から、人情味に厚く、教育熱心な土地柄であります。本校は地域との連携を大切にして、地域の方との交流を深め、島の活性化にも貢献してまいりました。思い出深い学校が休校になるということで、児童生徒、保護者及び地域の皆様には数々の胸に迫る思い出がおりであろうと拝察いたします。

また、在校生の皆様には、新天地での生活にいささかの不安もあるかとは思いますが、本校で求め続けた夢を胸に、更なる精進と飛躍をされますよう祈念いたします。

最後に、保護者や地域及び「あけぼの寮」の皆様、教職員の皆様方には、情島小中学校にお寄せいただきましたご支援に心から感謝申し上げますとともに、今後の学校にご多幸を祈念申し上げまして休校にあたってのごあいさつといたします。

舫にかたく 結ばれて



教育長
西川 敏之

校歌「…この明るさと友情の舫にかたく結ばれて…」 「努力の二文字で不可能の三つの文字を消してゆこう…」 が示すように、心と心のつながりを大切にし、努力を惜しまず、着実な成果を積み重ねてきた情島小中学校が、3月末をもって休校となります。

運動会や卒業式、文化祭や地元のお祭り、また、町音楽祭や中学校生徒の主張発表大会、町陸上競技大会やサザンセット・大島ロードレース大会等々で活躍する歴代の在校生に接するたびに、本当に嬉しく頼もしく思ってきました。このように、子どもたちが「確かに健やかに」育つことができましたのも、子どもたち自身の努力が一番ですが、子どもたちを包み育む情島の心優しい風土や地域の方々、子どもたちの向上心を後押ししてくださった歴代教職員や「あけぼの寮」職員、保護者の皆様のお陰です。誠にありがとうございます。

在校生の皆さんは、4月から新しい生活環境でのスタートとなります。初めは戸惑うこともあろうかと思いますが、この情島で「地域の一員として、学び育つ」ことで、「舫にかたく結ばれて」いる多くの方々のご縁を力として、それぞれの人生を力強く切り開いていただきたいと思います。応援しています。

最後に、128年余りにわたり、情島小中学校のすばらしい伝統を築いてこられた全ての関係者の方々に深く感謝申し上げます、休校にあたってのごあいさつといたします。

休校にあたって



周防大島町立
情島小中学校校長
田邊 克

今、情島小中学校という学舎は静かに眠りに就きます。長い歴史の中ではさまざまな出来事があり、島の学校ならではの連帯感を培いながら、幾多の困難を乗り越えてきたのではないかと思います。包容力のある豊かな自然の下で、地域の皆様の厚い人情にふれながら、この地で生活してきたからこそ、子どもたちが、このようにまっすぐたくましく育ってきたのでしょう。子どもたちは、これから新しい土地での生活を始めることとなりますが、この情島で培った力を存分に発揮し、活躍することを願ってやみません。

保護者・地域の皆様からは、学校の諸活動に十分にご理解を賜り、これまで惜しみなご助言やご協力をたくさん賜りました。おかげさまで、情島小中学校は地域ともにある学校として、皆様のご協力を得ながらさまざまな教育活動を実践し、数多くの成果をあげながら一步一步歴史と伝統を築いてきました。情島小中学校は休校になりますが、長年培われてきた「情島魂」は情島小中学校で育った子どもたちに引き継がれ、脈々と生き続けると信じています。

終わりになりますが、歴代の校長先生をはじめ、これまでの教職員各位のご努力に敬意を表するとともに、情島小中学校を長く支えていただいた、保護者・地域の皆さまのご厚意や周防大島町等関係機関並びに関係各位に心から感謝申し上げます、お礼のごあいさつといたします。



①昭和35年2月(新校舎完成)



②昭和30年代(全校朝礼)



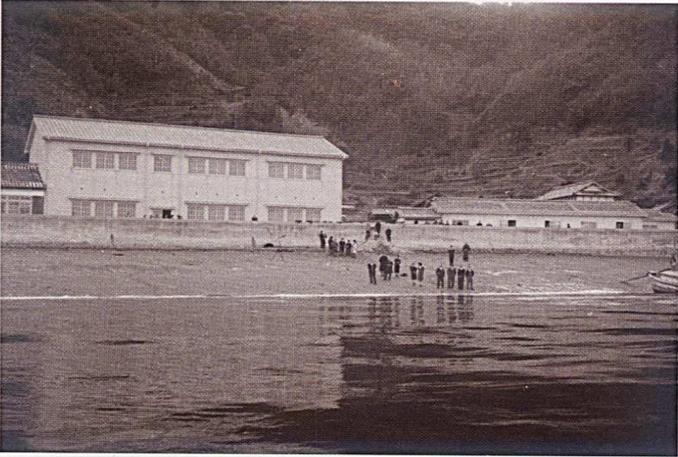
③昭和30年代(校舎海側)



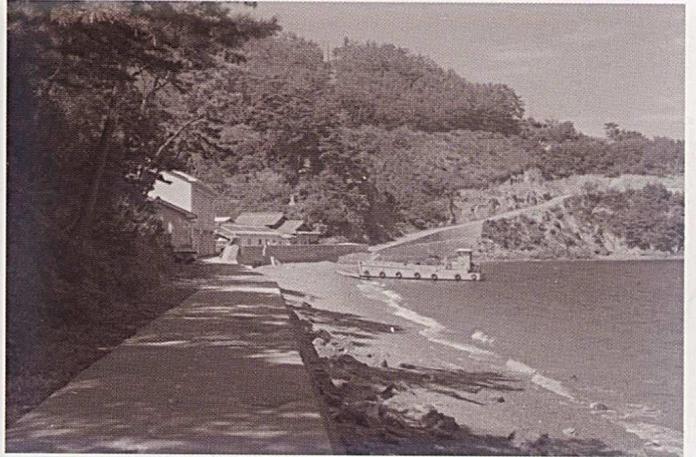
④昭和30年代(水泳学習)



⑤昭和30年代(米軍の運動会参加)



⑥昭和30年代(学校沖から)



⑦昭和30年代(学校前の道)



⑧昭和57年10月(町営渡船就航)



⑨平成28年(最後の大島音頭)



⑩学校とあけぼの寮

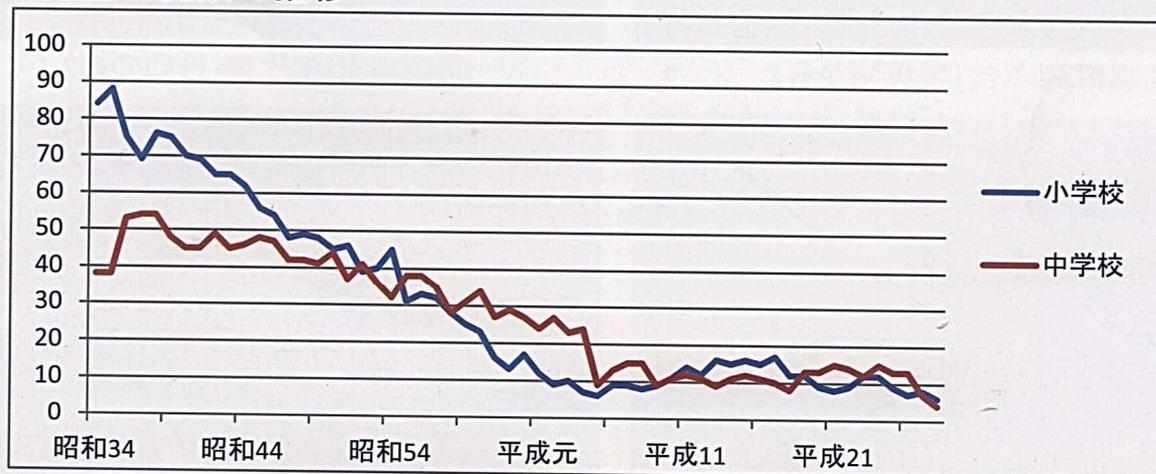


⑪上空から見た情島

学校沿革の概要

明治21年	油田尋常小学校の分教場を情島におく	昭和58年	町教委指定研究校(学習指導法)研究発表大会
大正 元年	田ノ浦西へ校舎建設	59年	少年消防クラブ知事表彰
昭和16年	油田国民学校・情島分校と改称	62年	少年消防クラブ全国表彰
22年	6・3制に伴い高等科生徒は油田中学校に編入され情島分校となる 情島分校独立請願書を知事へ提出	63年	剣道部 郡武道大会優勝
34年	4月1日独立し情島小学校・情島中学校となる 7月 大畑に延べ150坪の二階建てモルタル造の校舎建築が起工 12月 竣工とともに移転	平成 元年	町教委指定研究校(学校行事・学習指導等)
35年	2月 大畑の校舎落成式	2年	少年消防クラブ全国表彰 パソコン2台導入
38年	へき地集会所として建坪24坪・渡り廊下5坪を新築	8年	町研究指定校(町)紙上発表「生き生きと活動する子どもの育成」 3月少年クラブ運動消防庁長官賞表彰
40年	11月給食炊事室5坪を改築 翌年1月より完全給食を実施	9年	「学童・生徒のボランティア活動普及事業協力校」(県社協)指定校
47年	運動場土入れ	12年	10月 講堂・給食室・教職員住宅起工式
48年	砂場完成	13年	4月 講堂・給食室・教職員住宅竣工式
50年	校歌制定	16年	10月 大島郡4町が合併し周防大島町立情島小・中学校となる
51年	7月中学校舎起工式	18年	柳井地区へき地・複式・小規模校教育振興会指定校 へき地等における教育の振興を図るための調査研究事業実践協力校(文部科学省) 清掃美化優良団体として柳井健康福祉センター所長表彰
52年	3月鉄筋三階建中学校校舎を竣工	19年	山口県教育委員会花いっぱい運動優良賞受賞
53年	海を埋め立てて道路が拡張 学校側に100m走路完成	20年	山口県教育委員会花いっぱい運動優良賞受賞
54年	町簡易水道完成 水不足解消	23年	10月 津波対応避難経路(学校山側)の開拓・確保
56年	少年消防クラブ結成	25年	耐震工事 校舎内内装・床等整備
57年	町教委指定研究校(学習指導法)	26年	2月 防災倉庫設置

児童生徒数の推移



歴代校長氏名

小学校

代	年	氏名	代	年	氏名
1	昭和34・4~	岡本 定	13	平成4・4~	田村 好美
2	昭和36・4~	舛本 和雄	14	平成5・4~	平元 榮治
3	昭和37・7~	今西 好一	15	平成7・4~	木村 秀行
4	昭和39・4~	平原 次郎男	16	平成10・4~	河名 達雄
5	昭和42・4~	須磨田 秀穂	17	平成12・4~	北野 照正
6	昭和45・4~	松元 保夫	18	平成14・8~	角井 隆
7	昭和49・4~	花田 栄一	19	平成17・4~	大川 幸枝
8	昭和53・4~	長迫 陽	20	平成20・4~	井町 恵一
9	昭和56・4~	川村 四郎	21	平成23・4~	橋本 修
10	昭和58・4~	西本 福彦	22	平成26・4~	平井 一
11	昭和61・4~	胡居 正美	23	平成28・4~	田邊 克
12	平成元・4~	浴井 眸			

中学校

代	年	氏名	代	年	氏名
1	昭和34・4~	岡本 定	12	平成2・4~	田村 好美
2	昭和36・4~	舛本 和雄	13	平成5・4~	平元 榮治
3	昭和38・4~	今西 好一	14	平成7・4~	木村 秀行
4	昭和39・4~	平原 次郎男	15	平成10・4~	河名 達雄
5	昭和42・4~	須磨田 秀穂	16	平成12・4~	北野 照正
6	昭和45・4~	松元 保夫	17	平成14・8~	角井 隆
7	昭和49・4~	花田 栄一	18	平成17・4~	大川 幸枝
8	昭和53・4~	小田 利明	19	平成20・4~	井町 恵一
9	昭和56・4~	中岡 和雄	20	平成23・4~	橋本 修
10	昭和59・4~	野口 貞己	21	平成26・4~	平井 一
11	昭和62・4~	岡本 好通	22	平成28・4~	田邊 克

情島小中学校

校歌

星野 哲郎 作詞
サトウ進一 作曲

一. 山口県の あげぼのを
はじめに仰ぐ 東の海
この明るさと 友情の
舳はなにかたく 結ばれて
その名は浮かぶ 情島

二. 努力の二字で 不可能の
三つの文字を 消してゆこう
さだめに負けぬ 子になれと
励ます沖の 潮鳴りを
受けとめようよ この胸で

三. 海の子らしく さわやかな
斗志を前に おしだそう
この学び舎に 吹き寄せる
慈愛にみちた ふるさとの
心を明日に 伝えよう
心を明日に 情島



やまぐちのけんので あげぼのを はじめにの
どうりよこのこならし く ふかのうのな みとつしを
うみのこ

あおぐ ひがしのうみう このあかるさと ゆうじょうの
もま おじえに けしてゆこそ さだめにまけぬ こになれと
ま えに おしーだそ このまなびやに ふきよせ

もやいにーかたく むすばれてを そうのなは うかうぶ なさけし
はげますーおきの むしおる なりとを こ けとろ め ようよに さのた めえ
じあいーみちた ふるさ との こころを あすに なさけしま

1.2. 3.
ま まで う こころを あすに なさけしま